



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

最初の方は生き残った人は嬉しかったり、幸せだったりするの  
かなと思っていました。<sup>しかし</sup>✓今でも原爆の後遺症ですごく重い  
苦しみを味わっていたり、仲間が死んでしまって辛かったり、自分の  
考えが毒い毒かったのだからと思いに申し訳ないと思うと  
同時に、今私たちがおいしいご飯がたたくさん食べられて、風邪を  
引いてもすぐに薬水に効く薬がでてくる、この充実した環  
境に感謝して、1分1秒を精いっぱい過ごそうと思うことにし  
ようと思えるきっかけになりました。

自分は小学校のときに、自由研究で原爆について調べ  
たのですが、全然知らないこともありました。私はあくまで  
想像で体験するしかできないのですが、実際には被爆  
した人の言葉にできない苦しみは原爆11-ムなどで表  
せられて、平和記念館にある当時の被爆を写した人の  
マネキンは、実際のものと全然違うところがあったとき  
は、当時の風景がどれほど地獄だったか、考えるだけで恐  
ろしいなって思いました。

今日は貴重なお時間を割っていただき、私たちに原爆に  
ついて教えて頂き、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆だけでなく戦争や当時の世界のことなどがよく分かりました。自分がこの時代、この土場戸所にいるからこそ分からないことや原爆、戦争のおそろしさを矢口ることができました。リトルボーイの衝撃放射熱線のかを矢口した時「1945年にこんな破壊力のある爆弾があるのなら今はその何倍ものパワーの爆弾がある」と思いました。日本を唯一の被爆地に続けるには世界平和のために世界中の人が努力してこれ以上原爆による被害を出さないことが大切だと思いました。自分が今、平和に安全に生きていることが当時の広島、長崎と比べると天と地の差以上の差があることが分かりました。現在の広島は当時の様子を思い出すものが何一つなかったというのは広島が発展したといういい意味と時が経つにつれて戦争や原爆が忘れられているという良くない意味があるためこのことを忘れないようにすることが平和になると思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は小さい頃一度だけ原爆資料館を訪れた  
ことがありました。その時の記憶はあまりなくただ  
怖いと思ったことは覚えています。ですが今日、原爆先生  
の話聞いて小さい頃に思ったまた違うことを感じ  
ることができました。たった一発の爆弾で何十  
方人もの人が命を落とし被爆したと聞いて  
ものすごい恐怖を感じました。また、被爆された方の  
実体験を聞いて戦争というものは生ぬるいもので  
はないのだと感じました。その中でも皮膚が焼けただ  
れ手をたらし歩いているということを聞いてものま  
じく印象に残りました。こんな悲惨な出来事が  
ありながら今なお世界では戦争が起っています。  
なので今日聞いたことを身近な人に伝え平素の  
大切さを伝えていきたいとあらためて感じまし  
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことを、多少は知っていたつもりでしたが、想像よりもずっと大変なことだったということを知りました。「原爆は3000度もあったよ」と言われてもよく分からなかったものを、「人ではないくらいの大傷で、皮膚が垂れ下がっていた。ほがれおちた。」と言われると想像が付き、それでもトラックへ助けようとしていたのが凄くと思い、助けられたいということはとて辛いことだと思いました。もし自分だったら、死体を見ることすらできないうらしばが折れて逃げ出したいかと思えます。細かき当時の様子や出来事を教えていただいたからか、決して他人事ではないことだと思いつつ同時に、<sup>おそろ</sup>悲しかったです。もし今原爆が落とされたら、もっと大変なことになってしまうと思うので、そうおぼやかりたために、これから原爆のおそろしさを伝えて、平和な世界にしていけたらいいかと思えます。今回の授業で感じたこと・思ったことを忘れたいように、バに留めておき、今年の修学旅行で広島をおとすれた時、思い出して、実際に原爆ドームを見ておようと思えます。今日は、忙しい中、私達のためにわざわざ公演をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回話を聞いて改めて原子爆弾のおそろしさを知りました。

原子爆弾には①熱線、②衝撃波、③放射線の3つがある事を初めて知っておどろきました。

原爆の雲は普段私達が見ている雲と全然違って、黒くて暗い雲でとても怖かったです。

原爆症で亡くなった人が多い話を聞いた時はとてもつらい気持ちにもなり、悲しかったです。

今回学んだ事を修学旅行に生かしていきたいと思いました。

本日は貴重な時間を頂きありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

とても...機会になりました。原爆についての知識がそこまでなかったからこそ今回の時間で様々なことを知れました。話をきくだけでも、当時の状況の悲惨さや広島で何があったのかがすぐに伝わって胸が痛みました。さ、と、広島の平和記念公園では、さけな...実体験した方にしかわからな...話をきけてよかったです。とても貴重なことだとわかっているので、中学2年生のうちに話をきき、3年生の修学旅行に活かそうと思いました。関係ないことなんですけど、今小説を読んでいてその小説が戦争についての話だったので重なる部分がありました。何を見てもやっぱり原爆だ。たり戦争の話はすごく悲しくて、きいてるだけでも...のに実際に目でみて経験した人達はもっとつらくてくるしい...とした。て考えると本当に...です。体験者の方達がどんどんとくなくなったりしてしまう中私達が原爆や戦争のおそろしさを知り、それをさらに下の世代の人達にも伝えて今後に活かしていきたいです。

今日は本当にありがとうございました。とても貴重な経験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

自分はあまり原子爆弾について知りませんでしたか、構習を受けていかに原爆が恐しかったのかを<sup>モ</sup>理解することができました。

当時の人々は本当に何気ない生活をおくっていたのだと思いますが、原爆が落とされたその一瞬でなにもかもが変わってしまったことが印象に残りました。

原爆は最終的には広島や長崎などに投下されましたが、もし京都や自分たちが住んでいる神奈川に落ちた場合、どうなってしまったのだらうかと、とても考えさせられました。

「7000歳の少年」それは言葉を聞く前のたれどが7000歳になった男の子を想像していたと思いますが、原子爆弾 (little boy) たということが分かりました。こび学んだことをいかして修学旅行にもつなげていけたらいいなと思います。

本日は貴重なお時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、特別授業を受けてありがとうございます。  
原子爆弾が投下された都市である広島や長崎などの被爆地がどれほどの影響があったのかを知ることが出来ました。広島でくらしていた遺族や、その人の知り合いの方を思うと悲しくなってきました。原爆ドームになる前の広島県産業奨励館を見ただけでその建築物が自分にはとても立派に見えて、そのせいで原爆による被害の悲惨さがより分かった気がします。来年度の5月頃に私たちは修学旅行で京都や広島に行きます。なので修学旅行に行く頃になったら、今回の話を思い出して平和についての学習を進めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

今回は、誠にありがとうございました。

お話しを聞いて印象に残った事は...あんなに原爆候補地として京都が妻々推されていたのに何故辞めてしまった理由を聞いた時は少し納得が出来ませんでした。日本人の感情の考慮や文化を考えると原爆を投下しなくても良かったのでは?と思いました。後は、どうしたら太陽よりも高い温度になるんだろうと思いました。

このたびは貴重なお時間を割いていただきありがとうございました。先生の話を通して修学旅行にいかしていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生へ

今回の特別授業をうけて、初めてしることが沢山ありとても勉強になりました。

広島に原爆がおちたのは知っていましたが原爆のおちる候補として京都が一番だったことにととてもびっくりしました。原爆ひかいは、人の原形はあとかたもなくきんて、黒いしみしかのこがなくとても危険だと思ったり、原爆をおとす人たちも危険だと思いました。

広島に原爆がおちたことは、この日本の中で一番大変な出来事だと分かりました。

今後、修学旅行で広島に行くときは、今回の授業でうけたことをいかしていきます。

今日は、私たちのために時間をとって授業をしてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



今日は私達のために原爆の恐しさについて教えていただき、

ありがとうございました。私は原爆について、そこまですぐ

しく知らなかったのですが、先生が怖いところを、二度と

同じことをしてはならないということを教えてくださったこ

とにより、今まで考えていなかったことに気づくことができました。

それを知るまでは今平和に過ごしていることが

普通だと思っていました。けれど原爆の被害を受けた人

がいたら今回再び実感しました。なのでこれから私は、

今生きていることに感謝しながら、学んだことを今後の生

活で忘れないようにし、修学旅行でも活かしていきます。

今回はきちょうな時間を私達のためにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業を通して、自分は、  
生まれた年が違うので、昔のことは、  
あまり分からなかつたけど、動画を見て、原爆が  
とても恐ろしいものだ”と思いました。  
特に、その威力がとてつもなく、動画内で  
出てきた一人の男性が一瞬で足跡形も  
なく消えてしまつた所に、恐怖を感じました。  
他には、広島市の人口が35万で、その内の  
被爆者数が24万で、死者が14万と、たつた  
一個の爆弾でこんなにたくさんの方が亡くなつてしまつて  
驚きました。  
自分は、中学3年生の修学旅行で、広島に行きます。  
その時に、今回の授業で学んだ事を忘れないで、  
修学旅行に活かしたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8

受講させてもらって感じたことは、原爆がどのくらいの影響があるのかを具体的に教えてもらって、少なからず想像をして、それだけでも少しふるえるような感覚があったので、実際は、もっと恐怖しかないのだろうと思うと、本当に原爆は怖いものだと思えて感じました。また、人の命というのは、とても大切なものなのに、それを簡単に奪ってしまう原爆はもう二度と使われるべきではないと思いました。戦争の恐怖を感じたことから「平和」という大切さを感じる事ができました。実際に、広島に行くので、その時に今日感じたことを思い出しながら、しっかりと平和について考えられるようにしたいと思いました。そして、平和といえる状態を保ってだれもが幸せに暮らせるように自分ができることを考え、少しでも「平和」の力になれるようにしたいです。今日は、自分たちのためにお話しいただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の特別授業を通して、当時の原爆のおそろしさや原爆のイキ組み、歴史などについて知ることができました。

池田義三さんの語るエピソードには、原爆が落ちた時の人の状態や景色などをよく知ることができ、原爆先生のお話には広島に落ちた原爆の名前、衝撃波の速さ、原爆投下の候補になった都市など、どちらも原爆のおそろしさについて学ぶことができました。

今回の特別授業を通して、来年度修学旅行に行く時に今回学んだことを頭にしっかりと残して、こうと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の特別授業を聞いてすごく心にひびきました。また、1つの原爆B29だけで町一つがまえてしまうぐらいおそろしいもので、これは広島の人にとっては言葉にできないぐらいの苦しみと悲しみだと思いました。自分は原爆を見たわけでもなくそこにいたわけでもありませんが、たぶん自分が感じたことのない気持ちになるんだと分かりました。自分は前に広島に行かされたときには、原爆ドームを見させてもらって、その写真とくらべると違うたてものぐらい分からないうるいものでした。それを見た私は、もう戦争などは絶対にやめてほしいものだと分かりました。また、今日の特別授業で色々を知り、次に広島に行く時はそれを考えながら見たいと思います。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

こんかいは、まことにありがとうございます。  
原爆先生の特別授業を受講して。

原子爆弾投下都市の条件や、候補に  
なった都市、リトルホーイ、衝撃波の速さ、  
など、今まで知らなかったことがたくさん知ることが  
できました。

それに、原子爆弾で、広島市の人口、被爆者、  
死者や、死亡率のことなどかとてもびっくりし  
ました。ほかには、人が燃えている絵？を  
見て、涙が出て、こなたにも痛く、苦しい  
時代だったんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業で、原爆の危険性や、爆心地の悲惨さを知りました。話を聞いてみて、自分が思っていた原爆よりも、それよりもずっと危険で大変なもので、おどろきました。原爆は100万にもなり、地上には3000℃の熱風が届く。100万とというのは、高すぎてそうそうがつかないけれど、太陽が6000とこのことを聞いて、すぐおどろきました。太陽は人が近づけばちりものささいと聞いたことがあったからです。なぜ原爆は100万も出せるのか気がになりました。今日は特別授業をしてくれて、ありがとうございます。今後は、こんなことがあったんだということを忘れないで、生活していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆について特別授業をしていただき、  
ありがとうございました。  
今日の講話を通して、自分がしていたことよりも  
もっと詳しく知ることができました。  
広島に原爆が落とされた直前の経緯が実際の状況  
も、被害が映像や話などでよく分かりました。  
特に印象に残ったのは、落とされたときの被害も  
状況です。100万、7000、3000℃というとても高い温度や  
衝撃波の速さ、放射線による原爆症などの被害、  
など、とても強い被害を受けていたことが  
とても印象に残り、複雑な気持ちになりました。  
今回で少し前より関心が出ていたので、今後の修学  
旅行に向けて、自分でももっと知りたかったことが  
疑問を言わせていただき、もっと知っていきたくてです。  
今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



本日の授業をしていただきありがとうございます  
ございました。原爆が本当に恐ろしいものだ  
ということとは十分に分かってはいるつもりで  
した。ですが、今日の授業を受け原爆は自分が  
思っていたよりも本当に何倍も恐ろしいもの  
なんだと分かりました。また、自分は今の時代  
に生まれてきたので、原爆が落した当初の  
ことは想像するとしんどくありませんが、  
それでも原爆の恐ろしさを次の世代に  
伝えていってほしい。このような出来事が起きて  
しまったということを知ると、多くの人に  
知ってもらいたいと思いました。そしてこのような  
出来事は二度と起こしてはいけな心から  
思いました。今の平和な時代を大切に、  
これから毎日を送ってほしいと  
思います。本日は原爆の授業をして  
いただき本当にありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について知らないことがとても多く、原爆のおそろしさや、当時の広島の状態など、自分が想像していたよりも、と大変なことになる、と、被爆した人の苦しみは体験していない自分達には分からないものだと思いました。広島と同じことが長崎でも起きていたと思うと、当時の日本中でパニックが発生していたのかなと思いました。

原爆に対してもですが、こんな兵器を使う原因とな、た戦争や、現在世界中で、核兵器が作られていて、核保有国が戦争をしているという現状が、どれだけ危険なことか分かった気がしました。今の日本はとても平和ですが、その平和は当たり前なことではないと気がきました。

今回は貴重なお話しありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、戦争についてくわしくお話してくださり、ありがとうございました。なぜ、広島に原爆が落ちてしまったのか、今までは知らなかったけれど、戦った相手にとって良い条件がそろっていたということを初めて知りました。また、一回の原爆で当たり前の日常が壊されてしまったり、大勢の人が亡くなってしまったり、一瞬で街の風景を変えてしまう原爆の影響力はとても大きく怖いものなんだなと思いました。最後に見た池田義三さんが話している動画を見て泣いている所から何年経っても辛さや悲しさは消えないんだなと改めて思いました。今回のお話しを修学旅行に活かしたり、二度と戦争が起きないようにはどうすればいいか考える材料にしたいと思います。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

特別授業を受講して、僕がおもった  
ことは、おどろきです。原爆が「いっせ  
すいはい」を表して、川が「いっせ」として、人を  
焼かせるほどたどしてびっくりしました。

日本が「いっせ」にも大変なことが起きていたと知り  
僕の心が動かされました。

7000℃の少年というのは、サトル木一介のこ  
とだとわかりました。

戦争で死んでしまった人たちの「いっせ」まで僕たちが  
思いをせよ、せいはいは「いっせ」生きようと感じました。  
そして今回で学んだことを忘れない。しょうがとりはが  
これからの人生に役立てて、生きていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して



本日は、受講していただきありがとうございます。  
また授業より、原爆の時の恐怖や、危険さを  
知るのと同時に、二度とあってはいけないということ  
とても深く理解することができました。人が  
2万人も一瞬の内に亡くなってしまうことや、人とは思え  
ないような容貌になってしまう爆死があつた中  
でも、人を救うことをつづけた義三さんがほんとうにす  
ごい人だとわかりました。原爆の後おそく、  
人を救うために、電車がとまったところに行ったり  
死体もはこんだり、できるほどの救助をしている、  
思いを感じました。これをうけて、自分があま  
た時、というのを考えると、助けられるか分からない  
けれど今回の義三さんの思いをうけて、  
自分のできるかぎりの行動ができてきたらと  
思いました。なので、他人を考えて、自分が  
行動できるように、気にながら生活し  
ていけるようにできたらいいと考えます。  
本日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今原爆という言葉を知らなかったものの、興味はあまりありませんでした。しかし、今回授業を受けて興味を持ち、知りたくなりました。原爆の力か想像よりも倍に強くて驚きました。私たちが生まれる少し前にはこんなことが日本で起きていたと思うと考えられません。たくさんの方が被害を受け、今でも苦しんでいる人がいることを知りました。ですが、この事件があったからこそ私は今安全で平和な日常を送ることができています。改めて命の大切さを実感することができました。

来年度行く修学旅行に活かそうと思います。

原爆ゲームへ行って、さらに理解を深めたかったです。

今日は来てくださりありがとうございました。とても良い経験になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、受講していただきありがとうございました。  
僕は今回色々なことを学ばせていただきました。  
原爆の恐怖、原爆がもたらす病気がどれだけ苦し  
いものなのかを映像などを見て目に焼き付けま  
した。きっと僕が思っている感情よりももっと苦しい思  
いをした人のほうが辛いでしょう。僕はまだ生まれ  
ていない時代の歴史でも、深く関心しました。  
このようなことがあつたのを決して忘れま  
せん。もう一度、このような体験談を話してく  
ださいありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

先生の話し方も速く、声すべてがきょうかいでいい、はっけいのような本当に戦争はこわいものだと感じました。そして、原爆暴のあつさを全体で感じました。私は今まで、広島すべての人が1歩も進まぬ死んでしまったのだと思、たけれど、赤くけいどをした人も手足の肉が出た人など、沢山の第2の苦しみをあじわっている人がいる事を知りました。とてもおそろしいものだと感じた。また、生きぬいた人々も死んだ人をかりたり辛い思いをしたのだと思うと、何れも言えない気持ちがある。それでも生きようと全身で歩きつづけた人がいる中、自分がそこにいたし何をしていたらと考えたけれど、おと助けを求めただけで、自分からは何もできなれと思う。

その場で生きていた人達は本当にすごいと思う。全員が最後には幸せだと思える人生であることをおのりしたい。こんな事、もう起きてはけけなれし起こしてはけけなれと思う。みんな一人一人に正義があるから、争いをなくすことはできなれと思うけれど、それでもこんな苦しい世界にならなれようにはなれなれ。私は日本馬全者でたかくあの苦しみをあじわった訳ではないから、当時者の本当の思いは絶対にわからなれとは思うけど、分かるように理解できるような人になり、この世界と共に生きてなれたいと思う。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>



名前は裏面に記入してください

特別授業をして下さい原爆で14  
万人死んで下さい原爆の大きさを教  
えて、原爆で1万人が死んでるので  
二度と戦争をしないでください  
お願いします



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



この度はわざわざ僕たちのために授業をしていただきありがとうございます。原爆の範囲や威力、またそれによる被害を細かくして詳しく教えていただいたため改めて原爆の怖さを感じました。またタイトルである1700°Cの少年の意味が最初よくわかりませんでした。原爆の直前のリトロポイヤ、表面温度が700°Cということがよくわかりました。今回学んだことを忘れない、これからの平和学習に活かしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

資料館の人形が、オレオレ子という発言に  
おどろかされた。自分の知らないような  
世界のことや、原爆のくわいごとまで  
おもしろい話をしてた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この2時間ごイ美は、原火暴にフいで色々知れました。

最初の重カ画の二次世界大戦では、一番えらい人たちのせいで関係ない人や飛行機でフッこみまきこむ作戦とかで乗っていた人を自さつさせたりしていてとてもひどくゆるせなかつたし、かなしかつたです。

原火暴で亡くなった人たちは3000C°をあびていっしょんできえたり水に入って生き残ろうとかんばうた人がいると分かつ、一番はへいたいがか色々な人を見て死体やたすけようとしたけどだめたらたとかを見てフツかつたんだらうなと思いました。これからこんなことをおこさないでほしいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの話をきいて、広島の人38万の人が被害に会い、悲しい事になり、それをきいただけでとってもむねがはりさけそうになりました。自分たちはこんなに平和にすごしているのにその年に生きていた人はこんなにひさんな目に会い平等じゃないなと思った。これから私たちが生きていく中で原爆の被害にあった人たちのことをつねにかんがえて生活していきたいと思いました。だから、社会にしっかりと向き合い行動したいと思いました。原爆症で今も苦しんでいる人がいることもよく分かったからそういうことで苦しんでいる人々を助けたいと思いました。私たち中学生にもできることは沢山あると思ったのでできることはとことんやっていたいと思いました。みんなが少しでも人々のことを思いやって行動していけばきとほんのわずかでも天国でしあわせになってほしいなと思いました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日の特別授業を聞いて今まで知らなかった  
ことをたくさん知ることができました。

特に、爆弾の熱さにとても驚きました。

広島に落ちた原爆がこんなにたくさんの人達を  
悲しい思いにさせてしまい、今でも苦しんで  
いる人がいることがすごく悲しいです。

私達が生まれる前の出来事だけど、ちゃんと  
知らないといいけないし、未来の人達にも伝えて  
いくことが大事だと思いました。

今日はありがとうございました!!



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回の話を聞き、日本の歴史をよりくわしく知りたいと思ふようになりました。原爆の怖さを知ったのと同じに、なぜそこまで力のある原子爆弾を落とさなければいけなくな、たのかを知りたいと思いました。世界で唯一原爆が下とされた国として、これからできることは、原爆の恐しさを伝え、もう二度と同じことが行らないように取り組むことだと思ひます。今現在も世界では戦争が行われていて、原爆ではなからたとしても、いつまた何からの爆弾が落とされるか分かりません。今は昔よりも技術が進化して、より脅威的な物を作り出してしまっていると思ひます。この脅威的な何かを使わないで、世界的な問題を解決してほしいです。私個人はこのことに直接貢献できるかといふたう難しいと思ひますが、まずはニュースを見たり、インターネットで調べるなどをして、知識を持ちたいと思ひました。先生がおっしゃっていた、実際の景色は想像するだけでも、手足が震えそうでした。義三さんは怖いという思ひを持ちながら、死体の処理などを責任を持って取り組まれている、本当にすごいと思ひました。広島に行、たう今回学んだことをふまえ、私自身も未来に原爆のことを伝えられる人になりたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回修学旅行に向けて広島を知ろうとのことでしたが、広島で約14万人も亡くなるほどの残酷な原爆だったのだと初めて知りました。広島の人々たちはなにも罪などないのに世界の会議で決められて実際に原爆の被害を受けたのは本当にかわいそうだし今後もあるまいかと思いました。横浜も原爆の候補地となっていたし、日本の大事な文化財が置いてある京都も原爆の候補地としてあがっていたのか本当に怖いです。

今回の特別授業を通して今も今後もあるまいか、ことでは、修学旅行に向けて広島を知るいい機会だったと思うので授業を活かし修学旅行で広島に行っても原爆のときみんなだったな、みんなことかあったなと今後の学習につなげたいです。貴重なお時間ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の恐ろしさというものをばくぜんとして  
イメージがつかえなかったけれど、  
今回の特別授業で熱線、衝撃波、放射線  
の3つの脅威がある事、そのどれもが恐ろしい威力を  
持っている事が分かった。また、その原爆によって被害を受けた  
人がとても多い事も分かった。これらの事から、  
原爆が落とされる所まで行った太平洋戦争は痛ましい事だ  
と同時にこういった戦争も起さなければならぬ事が  
今の時代を生きる我々にとって大切な事だと考えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いて知らない話ばかりで日本の昔のことも知れる良い期会になりました。リトルボーイがそんなにも大きくてすごく熱いと分かってなぜアメリカはそれを発明したのかと話を聞いて思いました。そしてもし横浜に原爆が落とされていたら自分たちが過んびいる川崎も多くの被害を受けていたとしたら、今の川崎とは違う川崎になっていたのかなと思うとすごく怖いです。

今、私たちが生きてることができているのはすごい奇せきだと思うので、今回の話を聞いて今後こういうことが無いような日本、そして安全な世界が続くようにしていきたいです。

本日はありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことなど、前にあったことなどたくさん説き  
お知えていただきありがとうございます。

昔のことなど知らないのが明く、どんな感じだ、たの  
不思議に思っていたけど、いろいろなことを  
知ることができ、本当に良かったなと  
思いました。まだまだ理解が出来て  
いないことほどがあると思うので、

も、と知、ていきたいと思いました!!

とても嬉しいのでたくさん知れたので  
今後もいまや、ていることや大切なことを  
また、理解してこれから、過ごして  
いきたいと思えます。

本当にありがとうございます!!



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は前から原子爆弾のことについては、  
いさいさしていましたが、今回の話は、知らないこと  
ばかりで、より知れたような気がします。「7000℃の  
少年」と聞いた時、大人から子どもまで原爆のせいで  
やけてしまった話だと思っていました。ですが原爆、  
「リトルボーイ」の意味とした時、ゾッとしました。  
3mのものが広島と長崎をけしたのだと思うと、とても  
怖くなります。太陽よりも熱いものがまわりに、自分の  
近くにあらわれたら、そして、いっしょんで熱くなったり  
したら、私も水の中に入ろうと思う思いながら  
聞いていました。死亡率をみた時、少ないほうなのかな  
と思っていました。5人に2人といわれたのでやはり  
被害はとても多いのだなと思いました。3年になった  
時、このことをふまえて、広島にいてほしいと  
思っています。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回話を聞かせていただいて、正直言葉にすると転くなってしまうような驚きや恐怖、悲しみを感じました。広島に居た24万人もの人が、体に、心に傷をおってそのうち14万人もの人がたった1度の、たった1つの原子爆弾の投下によって命を落としてしま、たと考えると、辛い、苦しいと思います。資料館にある被爆者の模形が写されたとき、私は、下を向いてしまいました。しかし、義三さんが「こんなにきれいではない」と言ったとき、私は、涙が出ました。また「未来があった小エ子とモモ、あの姿よりもモ、とモ、と苦しい姿になっていたと思うとな、ては、た人々も、それを見た人々も、大変という言では表せない程辛か、たんだらうと思いました。それが長崎にも落とされ、想像すると辛いのに、想像よりも辛いことがあったことが辛いです。だからこそ、今生きている私たちが、できることが沢山気づいたし、だからこそ生きて、伝えなければいけないことがあると思いました。お話を聞かせて頂きありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して



今回の講演を聞いて、自分は原爆のことについて知らない事がばかりであったことを理解することができました。とくに広島ではどのような悲惨な出来事があったのかを先生のお話しを聞いて知ることができました。これから先も原爆の悲惨さや恐怖を忘れないで日々生活していきたく感じました。また一人一人が原爆に対して色々な思いを持つことで、これから先平和な未来がおとずれるのかなと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今まで知らなかったかこのことや今のことを  
 知る事ができました。自分が思っている以上  
 に大それたことを知りました。今では人が人間  
 じゃ無い物をしている姿を見る事が出来た  
 苦しいし辛い事やにおいでも嬉しい事やら  
 いろんな物があるらしいものを知ることが  
 出来ました。と「コ」オを見て楽しく書こうに思  
 っているだけなのに和のは掛かるとして  
 行く所までしようかおそろしき事、  
 今でもまだ「原爆」で苦しんでいる人が  
 たくさんいることを忘れてはならない



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



題名の「7000人の少年」という意味が分かりました。

原爆が落された場所、候補になっていた場所も知れて勉強になりました。原爆はどうか、落されたのが何処なのか、

目標はどこまで、それがよくわしく知れて良かったなと思いました。

私は一度原爆ドームに行きに行き、行ったことがあるので「すか」。

その頃の私は特に何も感じませんでした。「ボロボロ」な建物がある。だけだ。終わりました。ですが今こうして特別授業を受けて、本当にたくさんの方が悲しみ、絶望したと思うと心が苦しく

なります。ですが、この心の苦しみを活かし、今私達には、

何か出来るのか、どうすればいいかを考え、行動していき

たいと思います。今こうして私達が生き残っているのも本当に

奇跡だ」と私は思います。普通なことでも1日1日を大事に

生きていこうと思「すか」。

特別授業本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今、いろいろな国で戦争が起きている中、  
原子爆弾だけは絶対に使ってはいけない。  
二度とこの悲劇は起こしてはならないと  
強く感じました。また、義三さんが被爆者の人形を  
見て、「きれいすぎる」と言っていたことがとても  
衝撃的で、実際の現場の悲惨さを感じま  
した。原子爆弾が落とされてから78年たち、そ  
の当時いた人が少なくなっている今、この事象  
を風化させてはいけないと思い、大人になっ  
たら、子供たちに伝えていきたいと思った。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆の力がすごいということは知っていたので、内側は100万度、外側でも1000度あることを知り、とてもおどろきました。太陽よりも高温のものか、東京スカイツリーのあたりにあると考えると、すごいことだったことがわかります。そして、音よりも速い、衝撃波の速さだったと知り、本当にびっくりしました。きのこ雲の正体も分かり、なっとくしました。1945年8月6日という一番暑い時期に1000度の原爆がおとされて、"人間のような形"の死体がころかっている中、生きていた人はすごいと思います。まとも生まれた時から戦争の恐しさを知っていて、毎日死々となりあわせて生活していたからだと思います。もし、今原爆がおとされたら、私は死んでしまうと思います。しかし、そんな中でも生きられるようなメンタルになりたいです。真赤になった死体が川一面に広がっていても生きられるくらいに生命力がほしいです。二度と、このような歴史をくりかえさないために、次は私たちに次の世代へと語る必要があると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、私は話を聞いてみて「原爆」という  
ことは本当にあてはまらないことだと  
再確認することができ、あと今回でさらに原爆に  
ついて色々な情報、詳細を知ることができました。  
なので、今回話を聞くことができてとてもよかったです  
と思いました。今回の授業で得た知識をぜひ、  
どこかの機会でも生かしていきたいと思います。そして、  
何よりも自分たちがこのような悲惨な未来をつていく  
ことが絶対ないように、今回の話をこれからも  
大切にしていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は今回の講演で原爆の恐ろしさを知りこれが今の平和について考えるきっかけとなりました。

原子爆弾一つで広島に暮らしていた多くの人の命を奪っていくところを見てもう二度と原爆を落とさないだけでなく二度と戦争をしてはいけないと思いました。広島に落とされてすぐの時の人々は今もがき苦しみ生きたとしてもその後遺症で苦しんで生きている人もいて苦しみながら亡くなってしまった人もいてこの出来事を歴史上から絶対に消してはいけないと思いました。さらに原爆を食って被爆した人の内の5人に2人が亡くなっていることを知り心に響きました。

自分もこの原爆投下の出来事を絶対に消してはいけないと思ったので後世にも語り継いで行きたいと思います。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆について実際に経験した事や広島市の被害人数などを聞いて原爆の怖さを改めて学びました。このお話しを聞くまでは「原爆によって大きな被害があった」という大きなイメージしか持っていませんでしたが、この話を聞いて「なぜ広島だったのか」「なぜ原爆はこれ程の被害が出るのか」「実際、どのくらい被害があったのか」など詳しいことを知ることができました。

三年生になり、広島を訪れる際にはもっともっと原爆について知っておき、被害を受けた人々の気持ちを感じられるようにしておく必要があると思いました。

今回のお話しを修学旅行に生かせるようにしていきたいです。

お話しありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆のおそろしさで、まず原爆の中心は100万 $^{\circ}$ Cで直径200mの表面は7000 $^{\circ}$ Cと、太陽の表面温度より1000 $^{\circ}$ Cも高いこと、二段回のしらせき波で、速さは440mと音速より速く、一回目は原爆のはくはって二回目は地面にぶらぶらしたしらせき波が反射したもので、もうおそろしく、この二つだけでなく放射線というもので原爆症になり、今も苦しめられている人がいるというのともおそろしかった。また、被爆者は24万人で死者数は14万人で死亡率は40%と高く、この数値からもおそろしく感じました。

原爆先生の説明は分かりやすく、なぜ広島に原爆があつたのか、原爆のあつた仕組みと分かりやすかったです。

原爆は真下などで受けなければ、いっしょに死ぬるが大やけどをして、もうおそろしく苦しんで死んだり死ななったりと、原爆はひどい。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日このお話しを聞いて、原爆の悲しさというものは知ったが、あらためて細々とした内容を聞いたのは初めてだ。そこから原爆がもっている驚異と原爆に被災した人の生きたい、という思いが感じられたのではないかなと思う。たとえば義三さんが軍事トラックに乗っているとき必死に助けを求めたいと生きたいと思う気持ちが少なからずは感じられた。原爆の三つの驚異の熱風、衝撃波、放射能という三つの驚異というのが身を引き締められて感じられた。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

218

最初は10分くらいの映像が流れその後  
池田義三さん達が実際に経験したとき  
の日に分けて教えてくれたことでも分かりやすく  
伝わった。原爆のいりやくは原爆ドームに座って  
いた人が陰になるほどの熱さで約7000名の  
爆発の波が来た人など身にしみました。  
他にも原爆のおそろしさや候補になせ京都が  
選ばれなくなったのか、エノラ・ゲイとはなど  
とても細かく詳しいことが聞けて勉強になりました。  
この授業で僕が思ったことは、アメリカ人も  
京都は日本人にとって重要な文化財であり、日本人  
の感情があると言って取りやめるといふところから  
ただ戦争がしたいと思っていなくて感じました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業を受けて、実際に体感した人は、本当に一しゅんのごとで、とても残念だとは思いました。

そして実際にアメリカ軍は飛行機に母の名前をつけるほど、仕方がないことだけでなく、もう少し日本のことを考えてほしかったとは思いました。また、授業の内容で先生の話し方も丁寧で、とても分かりやすかったです。

今回の授業を活かして、今後広島に行く時に、場所だけでなく、そこで亡くたててしまった人のこともしっかりと考えて訪ねたいと思いました。

今回は、私達にたくさんの方の原爆についてを教えてくださいありがとうございました。今後活かしていきたい、次の世代の人にも、このことを伝えていけるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いてみて、なぜ広島や長崎に原爆が落とされたのか、原爆がもたらす被害についてくわしく知ることができました。自分が想像していたことよりも何倍もおそろしいことが起こったということ、それを実際に体験された方々の恐怖は想像もつかないものだと思います。今まで自分が過ごしていた町が一瞬で消え去ってしまったり、1回の投下によってまったく別のものになってしまう原爆はもう二度と使うべきではないものだと思います。生き残ることができたとしても、放射線の後遺症に苦しむ方がいることも知ることができました。

今何不自由なく過ごしているこの世の中に感謝し、一日一日を大セカにしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の特別授業を受講して、おまじに、池田義三さんのお話しを聞いて自分が思っていたよりもうかまり、当日の広島、長崎の状況がどれだけ悲惨なものだったのか、画面越しから心にも伝わってきました。そして池田義三さんが原爆資料館で見た実際に被害を受けた人のリアルな人形を見て私から見ただけでも生々しいと思ったのは、池田義三さんの言った一言の「こんなものではな」というような言葉を聞いて、本当に原爆で被害を受けた方にとってどれくらい苦しかったのか、どれくらい痛かったのか、心の中には響いてくるものを感じることがお話しされたと思います。

そして来年の修学旅行で広島に行く際は、ただ楽しんで行くというのではなく、原爆のことをしっかりと知ることをできるようにしたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について話を聞いて自分の知らないことがたくさんあった。その時広島にいた人はとても大変だと思ったし、とても辛いことだと思いました。原爆は音速よりも速いし、太陽よりも熱いから逃げることもできなくて被害にあつた人の顔が物たりないが取れたりにておとも付けられない。『私』いたってことが分らないし、ゆんで人間がはいになって亡くなつちゃう人が今でも苦しんでいる。原爆症の人がかもいて死亡率が40%という5人に1人になっちゃう。若くても原爆はとてもおそろしい。はくたんたなあと、思いました。建物も鉄なのにならぬゆでゆで原爆がやばいってことは知ってたけれど、今回の話を真に原爆のおそろしさをさらに知ることができました。このあつた話を来年の広島につなげていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業の受講を受けて元陸軍であった池田義三さんから原爆が投下されてからの出来事や広島市はどのような状態だったのかを知ることができたし、また今日もらった資料では原爆を落とす候補の中でどこが一番強くおされているのかや、広島に落とされた原爆はどんな種類なのかを知ることができたし、自分からして原爆の印象が強くなったし、原爆の大変さを痛感することができました。

5月に修学旅行で広島に行きますがこのような機会をいただいでくれて、新たなことを学ぶことができ、よかったです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受けて、原爆の怖さを知りました。また、今までは他人事のように軽く考えていましたが、映像を見て、生きていた時代は違いますが、同じ日本人が経験したと思うとつらいです。

爆弾一っで広島をうばってしまう原爆は、これから先、使ってはいけないものだとして改めて感じました。義三さんのリアルな現場の様子を聞いたときに、今、自分が元気に健康でいられていることが幸せなことなんだなと分かりました。

今日、自分が感じた原爆の恐ろしさを色々な人、また小さな子供にも伝えていき二度と起こることのないような世界を願っています。それから来年広島に行くときには、今日のお話を忘れずに行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回この特別授業を受講して思ったのが  
 どれだけ平和が大切かです。あの動画をみたら、分かると思う  
 けど、色々な人々が大変な思いをしているし、悲しい思いを  
 している。それは、僕やみんな、同じ思いだと思います。  
 けれど、実際に原爆を経験している人は、僕たちの気持では  
 比べものにならないくらいアツかったと思います。  
 怖い、熱い、いたい、アツい、悲しい、またまた色々な  
 気持はあると思っています。3000℃の熱があたり、  
 600m上には7000℃という太陽より熱いものが  
 あるので、その近く、アツいと思います。もう、男性が女性よりく  
 づかづかになり、くらくら、焼けた顔がほれまわっている  
 そんなので、実際に見た人はたまたまの気持は、絶対あつくと、  
 ひろおどかとかになり、どうしようもないのは、  
 助けがなくて、助けを求められている状況で、  
 助けが来ないのは、本当に怖いと思います。  
 そして、熱風放射線、衝撃波のおそろしさ  
 が伝わった、熱いと言うひまもなくなにものも、  
 黒いかけのしみになるとみただけの原爆の怖さが伝わった  
 くらいから原爆みたいなのを知らなければいけません。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

/

今日広島に落ちた原子爆弾の事について実際にその場で、落ちた時、落ちた後の広島を見て実体験した義三さんの話を聞いてとても心が痛みました。落ちる前の話で「特攻隊」が数秒間できて15~19才前後の若者が自殺のような行為をとっていたことに気づきました。しかし、特攻に行かなくても戦争の最前線である沖縄に送り出されたり各地にはいりまわったことを今日初めて知り、おどろきや悲しみが隠せません。話の中で出てくる光景がとてもしんどい。実際にその場にいたわけじゃないし、詳しく知ってるわけでもないのになぜか頭の中で当時の風景が思い浮かんで来て、被爆された人々の苦しき、痛さ、言葉に表せないような気持ちの波の中に次々と出てきました。義三さんが実際に体験した事、当時の人々の姿、街の風景、仲間の姿を今生きている人々のために残してくださって本当に感謝しています。義三さんがこの話を残してくださったから「航空隊」の行った内容が分からないままだったかもしれない、当時どんな感じだったのかも鮮明に伝えてくれたかもしれない。こうして当時の出来事を後継者に残していくのは本当に大切なことなんだと身にしみて実感させていただきました。そして戦争の醜さ、残酷さが心に刻み込まれました。

今日は特別な時間を過ごさせていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆については、落とされた爆弾によって、多くの人々が命を落とし、生き残った人も放射線による被害を受けたという大まかな事しか知りませんでしたし、調べる事もしていませんでした。今回のお話を聞いた時、爆弾による人への被害はとてつね残酷で耳を防ぎたくなるようなとても痛々しいものだったことを知りました。被害にあつた人は、私達以上に恐怖を感じていた事を考えると、もう2度とこのような出来事がある、いやはずがな、と強く思いました。また、国同士の争いはどうして言葉ではなく、戦いといった人を使ったものになってしまうのかと悲しい思いでいっぱいです。建物の被害も大きく、全て粉々になってしまっていた様子を見ると、改めての原爆、というものの怖さに圧倒されてしまいました。もしかしたら、原爆の被害は最小限に抑えることが出来たのに、かれきに埋もれて亡くなつてしまったという人もいるのではないかと思いました。火傷の状態について語っていた声は今も頭の中に残っています。今さら私に出来ることなんてものは無いのかもかもしれませんが、せめて原爆によって起きたことやその被害を受けた人々の思いは、忘れずにこれからも心の中にとどめ続けたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、原爆は自分が想像していたものよりも怖くていりよくのある物だと知りました。一瞬でたくさんの人々が死んでしまうことを知って日本に落とされた長崎と広島  
の原爆の他にまた原爆が落とされたくないし日本だけでなく、いろいろな国で戦争が起きているけどその戦争の中で原爆が使われて欲しくないと思いました。

3、2kmの塊が14万人も人を殺し、今だに苦しんでいる人がいるのをとても悲しく思いました。

原爆が爆発した時に表面が7000℃もあり太陽の表面積よりも熱い事に驚きました。座っていた人が一瞬で消えてしまう程熱いことにも驚きました。

戦争で日本はとても大きな被害が出たのでこれからは戦争をしないで平和な国が続いて欲しいと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/8

「原爆」という存在や出来事がある事は勿論知っていましたが、それによってどんな被害があるのかも何となくは理解していました。ですが活字で書かれた資料や、実際の画像だけでなく、被爆者の生の声からもっと深い所にある事実とは思いたくない程の黒い背景を感じました。途中で目を背けたくなるようなイラスト、今では考えられないような状況を知り、言葉も出ませんでした。そして、死者や大い傷、ケガをおった人の数に驚き、池田さんのような第一線で苦しみながらも何とかしようともがき続けてくれた人々がいるからこそ、現在の広島・日本があり私達は生かされていると考えました。投下されてから79年が経過した今、当事者の方々の思いや事実を一つでも多く残り、少しでも多くの人に悲惨さを伝え、その過去から日本や私達がどうやって周りと付き合っていくかを考えていき、「平和」という抽象的かつ象徴的な理想像へ向かっていく事が大切だと学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業で私は広島市の原爆についていろいろ  
知って深く知ることができました。映像を見ていると、  
たくさんの人達がけがをしていて、建物も崩れていて、  
とてもかわいかったです。見ているだけでかわいのにそれを昔  
の人達は体験していたと思うとゾクゾクとしました。  
3年生になって修学旅行で原爆ドームに行ったら、  
今回学ばせてくれたことを忘れずに考えていま  
す。また、これからこんなことが起きま  
いように周りの人達にも原爆のこわさについて  
伝えていきたいと思います。原爆と同じくらい  
かわいさと思ったことがもう一つあります。それは  
原爆を落とされた人達です。原爆が落ちてたくさんの人  
がころころと死んで、それを見ても嬉しく思うのかと、  
悲しいといかりでいっぱいにもなりました。そしてかわ  
いかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回原爆先生の特別授業を受講して戦争や原爆が恐ろしいものだったのはなんとなく知っていたけど、実際の体験談や当事者の映像を見て改めて戦争や原爆がどれだけ恐ろしいものだったのかを知ることができました。原爆を落とす候補になった都市に横浜もあったのでもし横浜に落とされていたら...と思うととてもゾッとします。天気が悪かったら場所を変えてまで原爆を落とそうとしていたアメリカがとても怖いのです。でも、今回の義三さんみたいに全く状況が分からない状態でも被爆者を助けるように指示を受け、助からなくても焼却炉と懸命に活動していたのがとても印象的でした。原爆の後も地上が3000℃になったり、ものすごい衝撃波が走ったり、原爆症という後遺症が残ったりといろいろ大変なことがあると知ってとてもその時代を生きていた人が大変だったんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、広島<sup>の</sup>原爆について知っていました。ですが、今知っていたことを改めて知ることができたり、また知らなかったこと、分からなかったことを知ることができたのでとても大切な時間になりました。

私達は来年3年生になります。

3年生では、修学旅行で「広島」と「京都」に行きます。今回、学ばせていただいたことを忘れずに、活していきたいと思っています。

私は、原爆ドームを実際に見たことがあります。その時は、小さくてはにも考えていませんでした。ですが、来年にまた見ることをできます！そこでたくさん学び、親ほどには活していきたいです。

今日は、貴重な時間を作ってください、ありがとうございます。

感謝です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

2/8

原爆による被爆で亡くなった人が被害にあわれたか、  
今日の特別授業を通じて分かった。  
原爆戦争はこれ以外にもあつてはいけないものなのに、  
世界で、人類全体に対して「かなければ」いけないと  
思った。そのため、自分は少しでも世界の平和に  
つため、祈ることを大切にしていきたい。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を聞かせてもらって、元々自分で興味を持ち「原爆」について調べていたりしていましたが、自分の語彙や知識の範囲まで話を聞けて、自分にとってためになるし、自分が日本に住んでいるかぎりはこの「原爆」について忘れてはいけないし、絶対に忘れてはならない歴史だと感じることができました。

さらに原爆について知られていること以外の細かい所まで聞くことができ、今後の学習において、この授業を受ける前と後でまた原爆への考えが少し変わったことや、感じたことなどを大切にし、これからの学習へと生かしていけるように感じることができました。これからさらに原爆の歴史について多くのことを学んでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思ったことは広島県産業  
奨励館が1つの爆弾で形も変わっていたし、その周りも何もな  
くなっている写真を見て爆弾の力は怖いなと思いました。  
原爆先生の話を聞いて被<sup>か</sup>害にあたる人で大きなヤけどを  
していたのを見て爆心地点の近くにいた人はみんなたおれて  
たりヤけどをしている人を想<sup>おも</sup>えようすると怖いなと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

一番印象に残ったのは、今まで体験談を聞いてきていて、父と資料館に行き、<sup>父が</sup>人形を見ては、した一言で、「きれすぎる」という場面でした。父のよしろうさんの実際に話していたときも、どんな言葉で当時と表しても伝わりきれない、地獄なんてものではない、実際の現場はどんなものなのか、想像もつかないくらい、言葉では表せないくらいのものだと思て、自分では想像がうまくつかない。資料館での人形も、自分が見るとなるとなるとさみしくなるのに、あれで「きれすぎる」から、資料館でわかるものも、やっぱり言葉では表せないからこのようになっていて、実際に見た人しかわからないひささなのにも、もう言葉がでないと思てました。

原爆について話すなら、言葉では表せない、というのがぴったりのなのではないかとも思てます。説明を聞いている中で、この前に見せてもらった、戦争の映画で、「私たちは死ぬばいと思われた、みてるのを思てにして、その実際の現場は言葉に表せないくらいに残さくて、おごくて、おじめで、それを見ても落した人たちがよるこぶなら、人のびないんじやないめかな」と、ちのほうがあつちやこおくなりまはて。これなので忘れないと思てます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話しを聞き、あらためて戦争について深く考えることが  
できました。原爆ではたくさんの方が大けがでは済まされないように  
傷を負ってしまったりと、本当に辛かったんだろうなというふうに感じました。  
今の時代にももし原爆がおとされてしまったら、いつものように、  
学校に来て、友達と笑いながらしゃべったり、好きなことができなくなって  
しまうのかなというふうに考えるだけで、「やっ」とします。  
歴史の授業をおこなっているとき、よく戦争のお話がありますか、  
そのとき、曾祖父の私は、その戦争名だけ覚えているという感じだった  
のですが、今回のお話しを聞いて、昔の広島の人も、もちろん  
そうですが、今まで起ってしまった戦争について、すごく深く考えさせ  
られました。広島におとされたとき、たくさんの方がけがをし、  
亡くなってしまったとき、けがをしたけど助けられなかった人なども  
たくさんいるのではないかと感じました。その人達かどなたかけ  
辛い思いをして、その時、その情景をしっかりと知ることでま  
で、「本当に戦争というのは、してはいいもの」と、だし、  
こういうことは二度と起さずにはいられないかなというふうに  
感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子火暴弾が降下する時  
の事がとてもよく分かりました。その時  
に救助が、消火など、特攻船舶  
兵の15〜19名の人達が、いろいろ  
事をしていたかと思うと、それも元真珠  
乙子かかかと思いつた。せがら、  
僕達も後一年したと、15名になるのだ  
その時、自分がいじしたと、とても  
身体中ふるえて、いじかと思ひます。  
なぜ、アメリカの人達は、原子火暴弾を  
作り、どうして広島に落とそうとしたの  
か、どうしてその当時その場にはいながら、却て  
分かりは、いじかと思ひます。でも、  
アメリカは、戦争が終つて、乙子かかか  
かと思ひます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆の性質について知り、原爆のおそろしさも感じました。原爆投下の候補地は日本の重要な地域であったり、僕たちの住む地域の近くだったりとこの地域であっても、誰かがとておそろしい思いをしなければならぬと思います。戦争は本当にやるべきだとは思いません。また、リトルボーイと呼ばれた原爆が、広島の上空600mで中心部では100万℃外周でも7000℃という高温で爆発するのが、太陽が上空600mに来ると同じような光を聞いたこととおそろしいことだと思いました。黒いかげのみみだけのころはうけ身がやけどしている人などを深刻な話を聞き、その人たちを見たときに、本当に心の底から色んな負の感情が混ざりてしまうような気持ちになってしまっているのだと思います。更に原爆震とは何か話を聞いたとき、輝は上の人一命を村々村々におろす原爆を落とす後にさつえいするのは、ひどいと思いました。候補地は横浜にも原爆が落とされてしまっていたらと考えるととてもおそろしい感じがしました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、小学校の頃にも原爆について社会の授業で習ったことがあるけれど、その時は教材としては作られたような資料や明らかにCGの動画などでした。なので、その時はあまり現実性がなく、想像しづらいため原爆のことを理解しませんでした。しかし、今回の特別授業はすごくリアルで分かりやすく、きここな感じだったのだらうなと涙ができました。そのおかげで原爆について深く理解ができて、それと同時に当事りの状況を知れば知るほど心にやるせない気持ちのような悔しい気持ちのようなものを感じました。きここれは、その場にいなかつたのだからしかたないけれど、当事りの人に何も出来ないというもどかしさから来ていると思いました。これから僕は授業を通してもっと様々な事も学んでいきたいと思います。そこで学んだことを活かして今後につなげていきたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆が落ちて来たのがあって「日本中が」ろろなと思いました  
原爆は、ほぼ「小さな太陽が降りてくるのと同じ」い  
いの温度でとても二枚いなと思いました。

原爆の真下で「少しは」なれている人たちは、  
じんぼう「やむい」いのいたみや熱が来てとこ  
ろがい思いをしてとちてしまふけれど「近く」にいた人たちは  
は「少し」なれているので「少しは」なれている  
人たちが「少しは」なれているかと思いましたが、そして  
一番おそろしいのは放射線で「一時的」に、助かると  
思ってもその後の謎の病で「とちて」しまふと「2回  
も」くるしんで「とちるな」と「あの子」のかまじな人なと  
思いました。たか「今後」原爆が「落ちて」よろろな  
大戦争が「お」つと起きるといいなと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前から原爆は二枚の物だと思ってたけど、今回の授業を通して、さらに原爆がすごいものだと思えた。例えば、広島市の人口が35万人の中で被爆者数が24万人、死者数が14万人で、広島市の人口の4%が亡くなっているという事を知ると、本当に恐ろしい事だと思える。だから、これから三年生になってからの学校旅行で、学びに行きたいと思ったりする。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前から原爆の事は知っていたけど、どうして原爆は広島に落とされた  
のか、原爆が落ちた後人々はどうなったのかがよく分かりました。  
今まで知らなかった原爆の事について深く知れて、実際の光景も  
見ていなく、聞くだけでしたが原爆の恐しさ、悲惨さを感じました。  
ですがやはりその光景を見た人は一生ものの出来事だとおもいます。  
日本ではもう戦争は行わないと言っているけど、他の国でも今戦争している  
国が沢山あるけど、原爆を使わなくても戦争はやめてほしいなと思  
います。改めて今日の授業は原爆の恐しさ、悲惨さについて  
学び、自分の中で色々な考え浮かびました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の受講を通して自分は京都に原爆が落とされるまでにもすごくたくさんのお出来事や出てきた人がたくさんいることを知ってとても驚きました。特に思ったのは画面を見ている時にたまにまた地図が出てきて出てこの人はこのようなことをしようとしたなどかなり詳しく調べていたりしているのかなと思いました。今回学んだことを来年度の修学旅行を全て生かしていきなと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子力爆弾のおそろしさは少しは知っていたが、熱に加えて衝撃波や放射線も出るので、最悪だと思ってこの爆心地周辺にいた人は早く死にたく大けいこをしては長い時間苦しんでしまった。

腐敗した死体を運ぶのは想像するだけで気が悪い。

原爆ドームはもともとは広島産業奨励館という名前だった。米軍の人もくるよ上がるほどおそろしい爆弾ということも分かった。

もうこれから原子力爆弾を使用してはいけないと改めて思った。原子力爆弾を所有している国は実験などとしても使用しない方がいい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

アメリカ軍に原爆を落とされてしまった人々が苦し  
 辛い思いをしたところが一番心に残りました。たった1秒で簡単に人  
 が亡くなってほうのが自分を少し悲しい気持ちになりました。

池田義三さんが日本の軍のため、日本のために努力したのが伝あ  
 ってきました。人の死体を熱い中運んだリケがをしている人を助け  
 たりなど、池田義三さんは日本の平和のために頑張った気持ちか  
 らく伝あってきました。約14万人の人の命がうばわれてしまいました。池田義三  
 さんもとても悲しい気持ちの中人を助けたり黒くなった死体を元気で  
 運びたくさんの人の命を助けたところがとても良い人だなと心の中  
 で思いました。

今日は120分間原爆の話をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して



原爆のことについて 色々な話をきいて、改めて原爆が「それほど」恐ろしいものかお分かりました。太陽よりもはるかにあつくて、人の命をいっしょにどうばった原爆は本当にあってはいけないものだと思います。なんとか必死で逃げ、逃げることができても原爆症といったこわいふうもあって、精神的なストレスもすごいものだと思いますし、さびこくたいなと感じました。そんな原爆の落とされる候補に、私たちに身近な横浜があることにおどろき、「自分は広島や長崎と関係がないからいい」ではなく、「自分にも関係のある問題だ」と考えるべきだと思いました。来年、私たちは修学旅行で広島に行くのでこの時は、今日の講義を思い出して、当時の出来事や風景を想像しながら、自然に原爆と向き合いたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで言葉でしか伝えられてこなかった原爆について今回資料や映像、原爆先生からのお言葉といただき広島に原爆が落とされる前にと人な出来事があったのか、落とされた後の町の様子や人の状態など詳しく知ることができました。また7000℃の少年というタイトルの意味も、しっかりと理解しました。映像では、原爆が爆発したその直後信じられないことに人が、灰とも言えない状態となり爆風と一緒にどこかへ飛び散、ていきました。リトルボーイという名前のとおりまだ小さい原爆により人は灰となり、町は灰色の世界と化し爆心地から少し離れた所では、人が人かとも分からない程に全身が焼けただれ皮ふが、はがれ落ちながら、地面にはいつくほり、もがき、苦しみ軍に助けを求め様子も描かれており、とても胸が苦しくなりました。同じことが二度と繰り返さないよう心が願っています。条件が合い候補となつたがために亡くなつた広島の人たちか、どうか安らかに眠れることを、心から願います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

広島、長崎に落とされた原爆の怖さを今まで以上に感じました。聞いている内に恐怖とは少し違<sup>マヨリ</sup>た感じたくな<sup>マヨリ</sup>い物が込み上げて来ました。けど、現場にいた人や被害に会った人はこんな物より何倍も想像できないほどの恐怖を感じていると思うと余計怖くなりました。この授業のおかげで今までくわしく分らなかった原爆の情報、現場の恐怖つらさ緊張感などを分ることが出来ました。この授業で2つ今後の生活に活かすことが出来る物ができました。1つがいつ何時何が起こるか分からないことだから常に対策をしておくこと。2つ目が人を助けることの重大さについてです。人を助けることはとても大事ですが、助け方が自分のメンタルなどによっては、助けられず死なせてしまうこともあります。僕は将来人を助ける職につきたいと考えているので将来についてまた1つ考えることができました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、この授業を受講し、原爆の恐ろしさを改めて実感した。特に印象に残っているのは、義三さんの体験談で、被害を受けた人々や土地がどれだけひさんな状態であったのか、原爆を受けたときにどういった感覚だったのか、投下後の状況を実際に目にして、どう思ったのか、などを具体的に知ることができ、自分がその場にいたら、と想像し、この歴史から決して目をそらさず、知っていかなければいけないと思った。また、後半の説明を受けて、アメリカが京都に投下しなかつた理由が日本人を支配しにくくなるため、だったと知り、本当に日本のことを実験台くらいにしか見ていなかつたのだな、と思ったのと同時に、真珠湾の奇襲など、日本も同じようなことをしてきたからな、と全てをアメリカが悪いと考えてはいけないと思った。修学旅行でも、今回学んだことを思い返し、ながら取り組んでいきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

授業をしていただきありがとうございます。

この特別授業を通して原火暴のことを探しく知れました。  
とくに今心にのこっているのが原火暴のソルボーイの大き  
さが爆はつた所、高さ、衝撃波の早さ、2回目の衝撃  
波など色々に残っています。

私はこういう話はニガテなのですがとても聞きやすく  
あつちの中にも入ってきて原火暴についてゆくなりました。

二度こういうことが起きないように願っています。

原火暴みたいなばくはつする物はおちないでほしいと私は  
毎日思っています。

ただ人がいる以上こういうことが起きると思っています。

ロシアとウクライナをみたのにあつちのことはどうせ起きると思つた  
ただ起きないことを願うだけです。

一番おされたのが京都はまったく思いもしていませんでした。

原火暴症がはげんさるすらいのかそれともまだ分からない  
がけだたのかきもんが探まるばかりです。

あらためて特別授業をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆についてのことや、当時の出来事、映像や写真を見ているだけで  
 もとても辛かったのですが、まきこおれてしまった当時の方々のことを思うと見ている  
 以上に辛いのだと知りました。黒いかけのシミや、ひんがいたくてうでを前  
 に出している人の写真などを見て、心がいたかったです。義三さんが話している  
 途中に泣いてしまったところで私たちの想像の何十倍、何百倍も怖くていたく  
 てくるしい場所なのだと思います。今回のお話を聞いて今とても手が届いていま  
 す。戦争なんて二度とあってはいけな**い**と強く思**い**、今後の日本が戦争のない・戦  
 争にまきこまれることはない国になることをねがっております。空襲の被害やくるし  
 さをもう二度と誰体験しない**と**強く思**っ**ております。まきこの母親の名前をつけること  
 が、いまいまだ理解が出来なかったの**で**、帰って調べてみようと思**い**ます。池田先生  
 のお話を聞いて不思議に思**っ**たことがたくさんあったので、帰って調べてみようと思  
 いました。池田先生ご講演ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回特別授業を受講してすこし予想はしていたのですが、やはり聞いていて辛いと感じる場面が多かったです。前半の体験されたお話も、かなり生々しく想像しただけでうわぁ...となるようなことばかりでした。また、原子爆弾投下都市に条件があったというのはさすがに知らなかったです。でも空襲がないところでいきなり原子爆弾を投下されるのは油断をうかれたとしても本当にかわいそう...しかも候補になった都市の中に身近な横浜もあってかなり驚きでした。「リトルボーイ(少年)」とは思えないような大きさと重さの原爆になぜ少年と名付けたのか理解できないと思いました。関係ない話とは思っていませんでしたが、やはり七くなつた人は激しいあつさと、やけどの痛みに苦しみなから七くなつたと思うととても辛くなる...



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

たった1つの原爆で多くの人が亡くなってしまったということが  
あらためて分かった。ただ爆発するだけでなく、熱線や  
放射線があることも分かりました。動画を見て本当にびっくりで  
人も町も消されてしまて、生き残った人も、すこいけがをおとしたり  
やけどをしている人が「ほとんど」で原爆の怖さをより知れることが  
出来たのでよかったです。

はじめに知れたことがたくさんあり、例えば「衝撃波は2回あり、  
1回目は爆発した時で、2回目が地面にあたってはねかえった時の  
衝撃で、2回も衝撃波が来るのをはじめに知ったし、放射線をあびると  
病気になつたりなど、いろいろな事を知れたけど、まだ知られてない  
こともあると思うし、気になることがあるので、調べてみたいと思いました。  
爆発したあとの雲の出来方で、雲が70人までとんとん上がっていて  
横に広がって、そのこみだいな形になることもはじめに知ったし、  
広島にいた5人に2人が被爆してしまう、ということや死亡率が40%  
ということを知って、すこい悲しいなと思ったし、もう二度と落ちたくなくて  
思いました。

最初は原爆のこと全然知らなかったけど、先生の話を聞いて、  
たくさん知ることが出来たので、聞いてよかったなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

自分が生まれる前の日本で二人なことがあったという事実を知り、あらためて原爆のおそろしさを知りました。自分のいおばあちゃんが住んでいた地域も選択しに入っていて今、自分が生きていることはすごいことなだとわかりました。戦争では、人と人が殺し合い、原子爆弾のようなとても大きく被害を及ぼす兵器をおとしたり、命をおとすようなことばかりなので、今の平和を大事にして二度と原子爆弾を投下されないようにしていつか世の中からそんな兵器がなくなるように、お互いを助け合い、武力で制圧するのではなく話し合いで解決し、いそ可能な社会を自分たちで作っていけるようにして、昔の人たちの体験を生かしていきたいです。そしてなぜアメリカは日本に原子爆弾を投下したのか、日本はどうすべきだったのかをふり返り、同じことをくりかえさないことが大事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はたくさんの人が亡くなってしま、たもので。とても  
こわいものだ」という認識は、たけど今日のお話を  
を聞いて、想像以上に恐ろしい内容が多くておどろ  
きました。原爆の細かいところまで学んで、戦争は二度  
とあってはいけないものだ、というふうにあらためて  
感じました。映像の中にあ、た資料館の絵や人形を  
見ただけでも自分は目をそらしてしまうくらいだ、た  
のに、実際はもっとす、かと考えると、原爆は  
とても危険で恐ろしいものだ、たんだ、た感じ、も、と  
原爆について学ばないといけない、たと思いました。  
今もまだ原爆症で苦しんでいる方がいるから、そのような  
ことについてももっと深く学んでいきたい、た感じ  
ました。来年の修学旅行では今日学んだことを  
おもしろい出しながら、当時のことについてよりくわしく  
学んでいきたいです。また、今日少し気になった  
ところなどは家でインターネットで調べたりして  
より理解を深めていきたいです。今日本は戦争が  
なく学校に行、たり、食事をした、たりできることが  
幸せだ、た感じて、感謝しながら生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

私は、あまり戦争のことを知り  
なかつたが今回のお話しを  
聞いて、よく分かりました。

投下された周りで爆発  
することや、とても人が  
いたみにあっているとわかり  
とても悲しく、人が、おそろし  
いのではなへ約35万人が、  
おそろしい思いをしているとわか  
って悲しいと思いました。

今でも、大きなきずをして原爆症  
にあっているんだと思った。

3000℃が今投下したら...など  
考える時があります。

私たちは今楽しく過こしているが、  
昔にもどもどたら苦しい思いをして  
いると感じ今の生活は、とても  
すすいことであることがたと  
新たに知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1

広島原爆弾についての考え方が変化したがと  
 いうより「死」ということについての考え方が深まり  
 ました。理由としては自分が心理学の  
 いじめやいじめの仕組み (他にもいろいろ) を専攻  
 して、いつの間にか今までの「死」が「死」で度々耳に  
 してきた「死ね」「死にたい」「死にたいけど……」など  
 のワードに付いて哲学者でもあることから  
 自分の中で死とは、こういうものなんだと形を  
 哲学に基づいた形で掘りつけていましたか  
 今回の特別授業を受講して「死」について  
 死にたいなくても今回の広島原爆のまうな形で  
 「死」になってしまった方がたいていいる中、精神的苦痛と  
 身体的苦痛が、天と地の苦なんだと「死」というのと  
 昔、日本でこのようなことがあったからいじめ、いじめの仕組み  
 けんか、殺人など人同士での潰し合いではなく  
 「たぬな」とは「たぬ」という目撃合、たぬなのような人  
 で「平和」というワードを意味する心理学や哲学などを  
 通じて後世「現代」などにバトンをつないで  
 いきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の講演演会を  
うけて思ったことは、原爆のリトルボーイ  
(少年)が上空600mぐらいで熱さ  
7000℃で一気にもえあがるのはとても  
恐いことだなと思いました。  
また、一瞬にして人が焼きたたれる  
光景はもう二度とあっては行けないと  
改めて思いました。人の皮膚がズルッと  
とれてしまったり、ななめ前に手をだしながら  
歩いていたり、「タスケテ、タスケテ兵隊さん」  
などとても人間とは思えないような姿に  
なっていたりと今では考えもできないような  
ことになっていて、聞いていてすごく悲しくて  
あうれました。このような聞かないと分からない  
実体験者の義三さんの話が聞けて良かった  
です。ここで学んだことをどこかで生かして  
いこうと思います。本日はお話し、  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お話を聞いている最中は常に鳥肌が立ち、  
 どんどん引き込まれている感じがしました。  
 悲散な内容だからというのもあると思いますが、  
 資料の作り込みや映像との切り替えなどの  
 技か上手で人を集中させるトークスキルもある  
 先生はやはり素晴らしい人だと思います。  
 日本だけでこのようなことが起きたからこそ、  
 日本人は全員知っておいた方が良く、  
 今生きていることに感謝しながら暮らして  
 いくと思います。世界の人にも伝えて  
 いきたいと思う反面、実際に見た人が減って  
 いるのも事実です。二度とこんなことが  
 起きないように、これからもどんどん伝えて  
 いくべきだと思います。先生には活動を  
 続けてほしいと感じました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

大塚の表面おんどが8000℃では  
ないことを示しました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講し、原爆や戦争の恐ろしさや、原爆はどのようなもので原爆によ、てどのような被害が出るのかなど様々なことを知ることができました。

原爆を使うと、大勢の人や建物、生き物などたくさんのもので命がなくな、たりいろいろなものがこぼれ、いたり死、死ななにも原爆のせい、でひどい痛い思いや、苦しい思いを、してしまうので、とても恐ろしいと感じました。今回の特別授業であ、うたためてそういうものの恐ろしさや怖さなどを感じました。

そして、そこからこの出来事が二度と起、こらないで、戦争や紛争などがなく平和な世の中にな、るといいなと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



受講をして原爆による被害がどれほどのもので、どんな状態だったのかがよく分かった。原爆が爆発したところの下では、3000℃の熱が発生し、中心では100万度という高熱が発生して人間がどのような痛みをおいていたかが理解できないほどの苦痛であると分かることができた。

原爆は、3つの（い）れんくがあり、1つが熱線、2つ目が衝撃波、3つ目が放射線この3つが組み合わさって巨大な力をほきし広島と長崎をほうかいせせていったことができた。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



/

私は前から原子爆弾のことを少しは知っていましたが、

ごまかいことを知りませんでした。なので今回は原爆のことを

よく知りました。また、7000℃の少年は「リトルボーイ」と考えました。

原爆投下の候補が京都にならなかった理由を私はあまり理解  
できません。文化敗をこわしたくないのはわかるのですが、

日本人の心のことを考えて、がわかりません。京都でも広島でも

なくあった方への気持ちばかりだと思えます。それをほいり=す子

なら、おとすなければよいと思いました。とてもごんごた"と思いました。

人を殺して楽しいのか、戦争で苦しむ人たちを見殺しにしている人たち

にまきたいと、今回いろいろと教えていただいた"と思いました。そういうこと

を止めたいです。ごも7人だ"とそんなわがなくて、今とてもはにせつ

な気持ちです。なので、せめて、原爆投下をする人みたいにはならない

ように生きていきたいです。原爆についていろいろと教えていただき

ありがとうございます。今日教えていただいたことを絶対に忘れない

ずがして生きていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆についての話は今回が初めてで、被害にあつた広島<sup>の</sup>建物や人々はどれだけ苦しい思いをしていたのかよくわかりました。僕は原爆の事は放射線が放出されたことくらいしか知りませんでした。ですが、今回のお話を聞き爆弾の温度や地面の温度、被害にあつた範囲、衝撃波の速さなどたくさん<sup>の</sup>くわしい事がわかりました。ものすごい破壊力があるとは聞いたことがあつたけど、衝撃波の速さは音速を超える毎秒440mの速さで進んでいくと知つた時はすごい怖いものだと思つてました。原爆について知ることかできたこれをきっかけに原爆のことを知らない人に伝えたいと思つてました。今回は自分のためになりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して



原爆の恐しさや、二度と戦争をしてはいけない  
と日本が誓った理由が分かりました。  
改めて原爆が落とされた理由や、そのときの  
日本をふくめた世界の状態を知って、昔は毎日生き  
るので精一杯な時代だったなと思いました。  
戦争や原爆で亡くなった人達や家族や友人、  
故郷を失った人のためにも世界中でこんな事  
を二度と起こさないためにも形やものにして後世に  
伝えていく事が重要だと思いました。  
ロシアとウクライナの戦争や核の保有問題など  
地球上にいる人たちが平和に暮らせるように  
この先を考えていかなければと思いました。  
今回は西中原中学校に来て特別授業を  
していただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業をうけるまえは、原爆については、ほとんどくわしくなく、なまとなくでしかわかっていませんでしたが受講をして、原火暴がどうして広島に落されてしま、たのかや、原火暴はどのようにして爆発し、被害があ、たのかを知ることができ、あらためて原火暴は、とてもすごいのだと思いました。また、受講している時に言、っていた、熱線、衝撃波、放射線は、今までの空しゅうとは、くらべものにならないくらい、いりよくかつよく、約 38 万人が被害にあ、っているのにおどろきました。

原爆ドームにかざ、てある物よりも本物の方がみにくく、ひさんなものだ、たのだと実感しました。ですが、一生けん命に生きるすかたが原火暴後でも、し、かりと残、っていて、人によ、て考え方は違、うので、そうは、思、わない人か、いるかもですが、私はずてきた、と思いました。こんなことあ、てトラウマな人々も多、いだろうに、力強く生、きている姿がすごいと思、いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受講して、自分は広島に原爆ドームがあるのは知っていたけど、いつ・落とされた時の周りなど知らない事ばかりの事を知ることができました。また映像の中でも、きのこ雲が出ていてどうしてこのようになるのか分からなかったけど、知ることができました。そして自分は原爆を受けていないけど、映像やスライド、先生の説明を聞いて原爆を落とされた側で考えるとすごく怖くなりました。7000℃のあつさは太陽のあつさより、高いことが分かったので、もし自分があの時広島にいたらすごくあつし、もし生き残ったとしてもトラウマになりそうです。もし候補になった都市がなかったら今でも広島は明るい平和な町になっていると思えました。原爆はすごく怖くて、いつ、どこに落ちるかも分からないから、この話で原爆がどんなに怖いかわかりました。原爆にあった人は自分が思っている怖さより、もっと怖さを感じてるはずだから、その人の気持ちを考えて、だから今後も生活していきたいと思えました。改めて原爆はどのタイミングでいつ落とされるかわからないからすごく怖いことを実感することが出来ました。また広島について原爆についてじっくり学習することが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

/

自分はどうしても、今回のような話を聞いたりみて  
しまいと少し気持ちが悪くなってしまいます。でも、今回  
の話を聞いてみて、自分たちがなぜこのような話を聞く  
のかということも理解することかできておと思います。  
自分たちが今回の話を聞いて、どう修学旅行に  
活かすことが大切なことかと思えます。今回の話をこ  
頭に入れないのと、頭に入るとなると、修学旅行先  
の広島について見る目と、自分から見える景色が大  
く変わると思えます。また、実体験を聞くことで  
大抵見える景色が変わると思えます。もちろんそれだけ  
はなく、いままでの知っている広島についての印象も  
変わると思えます。今回の話を聞いて自分は、  
原爆、広島、この二つの見方、印象が大大きく変  
わりました。原爆に対する怖い気持ちと、広島であ  
る物語を知り、修学旅行の大切さについても  
気づけたと思えます。本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

いままでよりも、もっと広島について知り、  
原爆について理解しなれていけないなと思っ  
ました。具体的に、原爆を体験した人のおもっ  
たことや、原爆を受けると一瞬間で人が  
もえたり、ひびとかかきくずれ落ちてしま  
うことを聞いて、普通に生活できている私た  
ちは本当？、と思うってしまうけど、それ  
くらいの原爆を体験した人は、後の症が  
残っていて、数年たつたら亡くなつてしま  
う人もいることに私は驚きました。今回  
の受講を通して、一人一人が原爆につ  
いて知り、体験した人の気持ちに近づ  
いて、亡くなっている人のことを思っ  
て、これから人生を生きていくことが大切  
だと思えました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の投下について、授業でやったことがあ  
たり、テレビのニュースや番組で過去に  
悲惨なことがあったというのは知っていたけど、  
今日の話を知ったり、映像を見たりして、  
自分がその時代に生きていなくて、原爆の影響を  
全く受けていなくても、他人事のように考えてはい  
けないなと思った。当時被ばくした人からすれ  
ば、映像にもあったように、記録と実際のこうけい  
は全くと言っていいほどちがうだろうし、このような  
ことを二度と起こさない、原爆や戦争の悲惨さを  
伝えるには、決して他人事として考えず、この  
貴重な話を後世につなげ、原爆が投下されたこ  
とが、生きている人の記憶から消えずにのこりつづ  
けていけないうけなうと思った。そのためにも、  
実際に被ばくしてしまった人の話をきいたり、授業を  
通して原爆のことについて知り、もっといろいろ  
な人が、原爆や戦争について考えを深める機会が  
あって、そしてもう戦争が起こらない平和な世界に  
なしてほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は恐しく怖いとは知っていたから、分かっていたつもりだったが、特別授業を受講して、矢口なかなことをたくさん知ることができたと、あらためて原爆の恐しさを知った。

梅の国とこの授業を通して、原爆があたえるのは、絶望しかなく使った側も恐しかった。ただし使われた側は、死人がたくさんいて、きびしくもたくさんいて、兵士も精神的ダメージがとても大きかったと思っただ。

不思議に思ったのはなぜ原爆を使ったのか、アメリカの真意が知りたい。

今後もし戦争があっても原爆は使わないでほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業で自分は今まで全然広島に落ちてきた原爆について知らなかったということに気が付かされた。二つほどおぼろいことがあつた。一つは原爆の威力について、広島に落ちてきたリトルボーイのことは知っていたが、爆心地点から半径数kmにもよる衝撃波と熱風。爆心地に近い場所は一瞬のうちには3000℃程になり、建物も生物も一瞬で蒸発し、塵になる。とても恐ろしい兵器だと感じた。二つ目はその後の町の様子。ほとんどの人が人間の姿をしておらず、簡単に皮膚が剥がれてしまうということに少し寒気がした。将来、このようなことがあつてはならないし、過ちを繰り返さないためにも自分たちが原爆の恐ろしさを忘れず、次の世代に伝えていくことが大事だと感じた。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

幼い時に習ったヒロシマの原爆はただの  
大きい爆発物だと思ったけど、目標や目的、  
そして日本人の心をたくさん研究しておとされた、  
恐い爆発物だということを知りました。

また、被爆した方の記録が残っていて、人間  
誰も経験がなかった事件だから、約80年  
前のできごとでも、自分達に悲劇として伝わ  
たことは、さんごくであり、有えきな情報だと思  
いました。

リトルボーイに関しても初めておとされた  
原爆だし、日本人はていこうしようがなかった  
と思うけど、亡くなった人は骨も残らずシミに  
なって残ったり、ひふ、かたたれたりなど、  
今起きたら信じられないと感い、人間を  
殺したとんでもない兵器が2回もおとさ  
れたとなると、おとした人達はどんな気持ち  
だったのか知りたいです。

この一件で、平和につながけると、よりよい  
世界になると思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の学習で、原爆がもたらす被害を、より深く知ることができました。学習する前まではどのような影響をおよぼすのかなど、大まかにしか五里角解できておらず、この学習で、被爆者の中でも、焼けこけて亡くなってしまった人や、爆心土也に近く、消え去るようにして亡くなってしまった人、放射線の後遺症によって亡くなってしまった人など、原爆によってたくさんの方の命が失われてしまったことを学んだ。

その当時に実際に現場に行ったことのある人の話では調べて学ぶことや資料館で学ぶことはまた違った当時の状況を学ぶことができました。

今回の学習で、知ったことを今度活かさないのではなく、修学旅行や、これからにもつなげていきたい。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

想像よりもすごくひどく、ざんこくでした。

実験の熱さよりもエラ・ゲイはすごくあつく空気だけでも3000℃もあるのはおそろしく感じました。

私も前にひいおばあちゃんに聞いたことがあり、長崎県にすんでいて原爆投下のおわりにまなかがすいていてそれでもがまんしないといけなかったらしいのでへいたいチョコレートの1かけらをもらてすごいよろこんだらしいです。チョコレートの1かけらでよろこべるのはきっとせいたくをしてはいけなとゆうきもちがあったんだと思うので今あんぜんにくらせているのは本当にあたり前では無いし、好ききらいをして食べ物をそまつにするのは本当によくないことだと新めて考えさせられました。この授業を受講してこのようなきょうな時間をくださりありがとうございました。そしてきょうな体験を忘れずに3年生の修学旅行に行きます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島に原爆が落ちた事は知っていたが、何時  
にどこでどんな物が落ちたかなど知らなかった  
ためとても貴重な勉強をできて良かった。

九日間色々な所へ行き、沢山の貴重な体験  
をした。セ田さんはとても豆貝の中に記憶が残って

いると思うし、それなのに自分はみんなの分まで生き  
ようとしていてとても自分じゃできないおな事をしていて

だいたいと思った。「リトルボーイ」についての情報や

高さ、距離、時間を知れて爆点の温度や

ふくらんだ中の温度、外周の温度や衝撃波の速さ

原爆爆撃のメカニズムや二次被害、死者が出ている

と知ってとても恐い兵器だと思った。

原爆投下の条件があるなんて知らなかったし

3つもあり、それが日本に複数個あるのが驚いた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前半、被爆の映像を見て、「ここまで悲しくて、こわいことなのか」と、ビクビクして、その原爆を実際に見た人、受けた人は、どんな気持ちだろうかと考えていると、嫌なかんじで、今回、受けて原爆や戦争はもう二度としてはいけない。そんな考えがよりは、きりと思いました。だからこそ、自分はそんな悲しいことに巻き込まれたくないし、自分だけじゃない、1人1人が意識して、そういったことに対しての考えをもていきたい。そして、たった3mのものぞ、太陽と同いような温度を出せしてしまうから、今はもう過ぎて、歴史になっても今はまだそういったことが起きるかもしれない。過去に起きた、太平洋、第二次世界大戦から学んで、また起きないように、「考え」をしっかりと持っていきたい。だから、実際に受けた人(被爆)からの言葉はめったにないから、次にしっかりと活かしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今回の話を聞いて、戦争や原爆は言葉に表せられないことだし、おそろしい  
 ということが分かりました。私は、戦争とか原爆を体験したことはない。どんなことが  
 今週でいい日本が起きていたかを聞いた。原爆資料館に行き、展示物  
 を見て想像することが出来た。世界で唯一の原爆が落とされた日本  
 からは世界に後世に継いでいってほしいと思います。初めて、池田義三  
 さんの経験を私も原爆の一部始終を詳しく知り、映像を見ることが  
 できた。何が起ったのか、何が起きたのか、当時人はどう、本当に  
 おそろしかった。命というものは尊く大切なものというこ  
 とを知った。だから、学校生活とか、部活とか、家とか、自分の命も  
 大切だし、相手の命も大切にしようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



/

普段通り生活している中急に爆弾が降ってくるなんて予想  
 外で何も恐怖が勝ると思いましたが。そこで即死してし  
 ました方も、重傷が苦しんでいる方も沢山いた。みんな自分の  
 町がボロボロにされてその景色は本当辛いものなのに二か  
 からどうなるのかという不安にも駆られ精神は死んでしまっ  
 ているも同然な気がしました。自分がみんな目に遭ったと怖  
 くなりました。なぜ戦争を起すのか、国の政治の問題なのにな  
 ぜ平和な日常を送っている人々が危害を加えられなくてはい  
 けないのか。戦争はいつたてて不平等だと実感しました。しか  
 らそれでも立ち上がり町を直すという強い感動を受けま  
 した。映像中の足を怪我した女性も、涙が流すのが如くして。  
 みんな状況なのに人々は強いです。落ち込んでいるばかり  
 ではなく、この世の中をどう変えていくべきか次の事を考える  
 なんて本当素晴らしいです。最後迎いのピクチャーアターの写真  
 を見ましたが、町中の普通の道に普通の建物があって人々は  
 変えるためにどれ程の努力をしたのかと感心していました。  
 でも原爆ドームだけが残っていました。それはまとも、二かか  
 らの人達にも昔みんなことがあったんだと辛いことを知っても  
 い豆の片隅に置いて幸せに生きて欲しいからなのかなと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争や原子爆弾などが改めて、  
とても恐ろしい物だと感じた。原子爆弾に  
よってたくさんの方が亡くなったり、辛い思いをして  
いるのを知って心が苦しくなった。

平和にみんなが暮らせるために、戦争や原爆が  
世界から失くなり、このような悲しいことが、今後  
二度と起きないように思う。また、主人公の  
義三さんがお話ししていた当時の様子がとても、  
暗く、悲しかったです。こういうお話を聞いて、修学旅  
行にいかせたらいいと思います。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは最後に候補になつた都市を  
 見たときに一番目の二つに入つていた京  
 都はしょうけんである四つに山に囲まれていて  
 とても広い平野であつたが、そこであるが  
 「京都は文化財がいっぱいあることから、候  
 補からはおそろ」といったことがまず、原  
 爆をおとすのはよくないが、ちやんと日本からの  
 して人としての事にお候補から外してしめたか  
 らあつた。また、火災発地から近い人は人間  
 のけんけいになつていないなどの事を聞いて、さ  
 ました。また、ぼくは実際に原爆ド  
 ームなどを見に行つたことがあるとす  
 がそこには日本人の人もいましたか、外国  
 人がおそから足を運んで来てました。こ  
 ういった原爆のおそろさなどを身にしみ  
 て感じてしめた外国人の人たちが、これ  
 以上原爆を使わずに平和な世  
 界になるようと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話をして少し驚きました。来年度実物を見に行くので今日見たものをおぼえておきたいです。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の悲惨さを語るエピソードは耳にしますが、  
 実際にどのくらいの威力だったのかという観点から見る事が  
 少なかったのを、改めて衝撃を受けました。

軍用トラックに被爆者の群がおり、必死に助けを求めてきて、  
 助けようとした途端に皮がむけてその感触が自分の手に  
 残るといふ話に不気味さというより悲しかった。当時まだ  
 成人してはいない青年にこんな酷い仕打ちがあった事実は、今も約80  
 年ほどしか経っていない事に文字に書き記せる気持が  
 溢れている。後半部分の、義三さんが資料館に行き  
 被爆者を再現した人形を見たときの「綺麗だね」  
 という言葉が当時を語る今でも思い出しました。

当時の状況を語る義三さんが話している最中で泣き崩れてほう  
 姿が、本当に戦争とは最悪なものだと心底思いました。

赤い肌をけた人たちがあんな、そして懸命に助けようとした  
 義三さんがこんな状態に陥ってしまう事があるんですよ  
 悲しかった。しかし、  
 これから先にはどうなる事は被爆者の死は何か悼むのではなく、  
 広島市の街のよう荒地に花を咲かせる事で、世の中の平和を保つ  
 続ける事が最重要だと思えました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2 / 8

先生の話しを聞いて、一番感じたことは、原爆のおそろしさです。今は、あたりが静かです。昔は、15歳くらいの子供でも、軍に入って、被爆者の方を助けたいと聞くと、自分だったら、生きていたのかと思うと、勇気が足りないと自分でも思います。義三さんが死体をおんべいではこんびいたり、その死体の山を焼いていたと考えると、とても怖いと思います。

自分は、もともと人の気持ちを考えて動ける人に対しては、思っています。今回の授業で、あらためて原爆のおそろしさを知りました。僕達が生きていられるにおこった出来事を知ることによって、昔のことを今に近づけることができると思います。今回の話を聞いて、これから人生につなげるためにも、今回のことを忘れずにこれから人生を歩んでいきたいと思います。僕だけでなくこのおりに思っている人は、他の人も同じだと思います。僕達の思い以上に、先生は、被爆者の方の思いや原爆のおそろしさ、怖さを知っていると思うので、これから先生は、教えてください。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

話を聞いて、戦争というのは恐しく、ひさなことなのだと、初めて感じました。自分が体験したことを、様々な言葉で細かく、聴かいら、たえていて、わかりやすいと感じました。体験談だけでなく、原爆の情報、性質などについて、説明することによって理解を深めることができました。途中で流れる映像や出てくる写真によって、戦争、原爆などの恐ろしさを、深く感じました。外国は、ただ「原爆を落とさなければ、日本は、必要なのは、原爆の力、きついを失うことができる場所に落とす」ということなどを入念に、話し合い、考えているというのが、人間として、まだ終っていないように感じました。また、候補になった都市の中に、横浜が入っていることにとても驚きました。戦争は、「きれい」ではなく、「ごみ」になる取り残りをしなくていいのが大切だと考えました。

講演話をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の被害について知ってはいたけど、くわしく聞いたのは今日が初めてで、原爆は僕たちの想像が及ばないほど非惨で最悪な被害をもたらしてしまうのだなと思った。

また、原爆は太陽よりあついということや、熱線、ようげき波、放射線など、によって今も原爆の被害が残っているということにおどろいた。

原爆だけではなく、外国と戦うために僕たちとあまり年の変わりない兵隊がいたということにもおどろいた。一番印象に残っているのは、

死体処理をしたという話で、あまりのあつさに川にとびこめた人々の死体の山ができていたというのはとても想像できなかった。また、

人の形をしていない死体をはこぶというのはとても傷ましい話だと思った。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



今回のお話を聞いて、原爆のおそろしさ、怖さを  
あらためて、しるこができました。原爆が、たくさんの  
死者や、被爆者がいて、とてもおそろしいおそろしいと思いました。

自分は、まだ今年までではない時に、こんなおそろしいことが  
起きたとほうぼうに思いました。最大 100万℃の熱をも  
った原爆は、とてもおそろしいことだと思いました。

目標投下地点の、場所は、知っていただけ。どうして、  
相生橋が、落された理由をし、とても、怖いことだ  
思いました。原爆投下した時、灰色の町が、今では、

げんじつには、思えないじょうきょうだ。たのに、今は、1945年  
に、落されて60年がたって、最後にもみた映像で、  
60年で、広島市が、ものすごく変わって、もうにと原爆を、

落としてほしくないし、平和な、世界にたのびほしいと、

あらためて、思いました。戦争に出て、亡くな、た人達は、  
本当にかわいそうだし、つらい日々を、過したと思っ

から、自分がいま、普通にくらしていきたくて、昔おきた  
ことをわすれたい。今も生きていくことに、おれがた

いことだし、感謝の気持ちをもち、これから、

くらしていきたくてと特別授業があらためて、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私達のためにお話しをしてくださってありがとうございます。"さ"いは、  
 広島で起きた原爆について少ししか知らなかったけど  
 池田先生がくわしく分かりやすく1つ1つの事に真剣に  
 話してくださって、私も真剣に聴くことができました。  
 もししたら原爆を落とされていた場所が  
 広島・長崎じゃ無かった可能性もあったのかと  
 おどろきました。しかも神奈川の横浜にも落とされかけ  
 ていたと知って少しゾクッと思いました。  
 そしてイラケイが敵国のシュバット大佐の母親の名前  
 というのもびっくりしました。広島に投下された  
 原爆「リトルボーイ」によって亡くなった14万人の方の  
 内2万人が即死、5人に2人が原爆で亡くなって  
 いると聞いて恐ろしいと感じました。  
 そして衝撃破が音速より速く、その影響で  
 その人がいた黒いシミだけが残ったとき、  
 衝撃破の速さが何と違うものだと  
 感じました。  
 今日は、お話を聴かせていただき  
 ありがとうございます。"さ"いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の平和講話を通して  
原爆が広島におとされて人々が  
どうなったのかを知ることができま  
した。人々のただの一日が世界に  
つよい印象をあたえてこのように  
印象をあてる日をこれからは  
作っていくべきではないと思っ  
ました。原爆自体は地上で3000℃  
や上空では太陽があるような熱が  
あり、広島をのみこむ強さはすこ  
し思いました。被災者が兵隊の人  
だからとその日のことを命が人々が  
本当につらい思いや、それすらもできずに  
死んでしまった人がいるということが  
分かるきっかけになったし、それを矢口知  
ことはありがたみを感じ、これから生きて  
いく上でいかせることはいかして  
活動していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆先生の特別授業もうけて、普段往々おしていて分からなかった事をおしえてもらい、原爆について疑問に思った事を理解する事が出来ました。とくに、原爆の落とす候補になっていた、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都の、6つの都市がなせか候補になっていたのか。どうして第1候補となっていた「京都」に落とされなかったのか。その理由は、文化のゆかり歴史がまつまっていたから、また、日本人の感情を考慮して、原爆を落とす場所を考えていたりと、していたのだと分かりました。

原爆を落とす時に、コートを一気に下げてスピードを速くする事がより速く落とすのだと分かりました。また、原爆ドームが空洞なのは、ドームの真上で爆発したため、あのような感じが残っているのだと分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆のことについて、授業して、原子爆弾が、どれほど強い、いりかたなのか、どれぐらい被害にあった人か、いるのかなどを聞いて、いて、こわいと思いました。原子爆弾はして、たけど、これほどしょうけき強いもの、ということもあらためて知りまして、太陽よりも熱い、爆弾が頭からおちてきたら、とても熱いと思いました。

広島市の人口の、40%の人が亡くなってしまったという事実にとってもおどろきました。

私は広島に行ったことがあるけど、原子爆弾がおとされたおもかげは、まったくなかったのであらためて、見直すと、とてもこわいです。

原爆がまたいつおちてくるかわからないというきょうふ、とても、つらいと思いました。

今回もなんで思ったのか、もう二度と原子爆弾はおちてほしくないし、戦争も二度とおきてほしくないといまいちど思いました。今でも放射線のえきょうでやんでいる人がいるときいて、原爆の被害は数十年たっても、あると思うと、とても、つらい気持ちになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



/

広島と長崎に落とされた原爆のおそろしさについてたくさん知れてとても勉強になりとても良い機会になりました。今回の特別授業で原爆でたくさんの方がぎせいになりたくさんの方が嫌な思いをしてしまったのでこれから核兵器をもっている国がどんどん入ってほしいと思いました。義三さんとかの人を助ける人たちも嫌な思いをしながら助けたりしていたので義三さんたちはとてもすごく優しい人だと感じたのでとても感謝したいです。義三さんたちは原爆をおとされてあとでもしっかりと人を助けていたということを知れてとても優しく強い人だと分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

とてもためになる授業を開いてくださりありがとうございました。

この授業を通して、改めて原爆、核兵器の恐しさ、被爆者、亡くなられた方の苦しさを感ずることができました。まだ原爆で体が火傷し、

一生その傷を背負っていくことの辛さも本当に言葉で表すことができないほど心が痛みました。

原爆の悲しみだけでなく、これからの私生活にあたって、平和の世の中になるように自分ができる行動もあるのではないかと優しくしたり、協力するもの一つのことだと思おうのでそれを継続して後の世代につなげていければ良いなと思います。

被爆者に対して差別をしないだけでなく、原爆、核兵器への理解をし、被爆者へ寄り添うことが大事だと思うので、今回の授業で学んだこと、分かったこと、感じたことを家族、友達、親せきの人、そして世界中へと広めていき、理解を深めて、今後こういう苦しい、辛いことがないように自分も行動していきたいです。

本当に本当に学ばせて頂き、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、広島と長崎に原爆をおとっていたのは知っていました。でも今回の特別授業を通して原爆はどれくらいのきぼだったのか身にしみて実感した。アメリカのただの実験にされていたのかともかわらそうだった。原爆の爆発温度の中心が100万℃という温度でおとっていたそのまわりは7000℃という温度で太陽の表面温度よりも1000℃高い太陽のおおきい物が町におちると人々の命がいっしょに消えていくのが分かった。候補には今住んでいる神奈川県横浜もあった。もしかして横浜におちていると思うと、私たちは生き残ったかもしれないと思った。多くの軍人の人は多くの命をおくおとしてそのおかげで今も生きている人がある。原爆の後のお話で夕風の街桜の国も見ました。多くの人がいままは原爆によるこういうふうが残っていておーといふにいますと考えるとこれからは原爆をなく持たないおにありとこういうふうな思いをする人が多く減ると思いた。衝撃波は音よりも速く光といふみかえる音が先にきこえないと少しはておくににけられぬ。しゃがむところでは広島にい。原爆ドームに行き多くの人の思いをこめながら感しおしと見てきた。広島の人口の1/3くらいが死者でこうしてこんなことをしているのかと思いました。これから多くの人の身にこんなおにいらぬおに話して音はこんなことがあったおを伝えてきた。あ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆について、特別授業にいただき  
ありがとうございました。

今日の特別授業を聞いて最も心に残っている  
物は3つあって1つ目は原爆の温度に驚きました。

直径200mの大きさの時に中心の所は約100万℃で  
まわりでも7000℃もあるときいた時本当かうたがいました。

太陽でもまわりが6000℃なので太陽より熱い物が  
自分たちの600m上にあるなんて考えられませんでした。

しかも、衝撃波は音速よりも速い毎秒440mの物が  
2回もくるとは、考えられませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の原火暴先生の特別授業を受講してみても思ったことは原火暴はものすごく危険なものだと分かりました。まず第二次世界大戦の時の日本は大変な状況で他の国と戦争をしていたけれど広島と長崎に原火暴を落とされている映像を見たときすごく大変だなあと思いました。さんの人たちがやけどをしたり大けがをしていて辛いだろうなあと思いました。そこから原火暴の特徴だったり、原火暴の実際の温度を聞くとすごく驚きました。なのでこれらの出来事を振り返ってもし自分が戦争中の日本に生きていたら死んでいたかもしれないからそういう人をなくすことやかくいきなどかない平和な世界を作りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受講をして、原爆のせいで、今も、つらい思いをしている人がいるんだと、実感する事ができました。原爆を落とされた事で、心にも体にも深い傷を抱え、楽しい事も、楽しいと思えない人もいる、この事が分かり、それほど悲しい事だと感じました。

また、原爆が落とされた当時の事は、あまり知らなかったため、原爆先生のお話しをきいて、想像ができて、つらい事が起ってしまいました。

トラックに被爆者を乗せようとした、皮がはがれた、この事を聞き、好きくないと思っただけ、そのおうちに思うのは、とても悲しい事だからと、私は思いました。

このお話しがもう一度起らないように、原爆先生は授業をやっているのかと思いました。

もう一度、起らないために、知っていただく必要があると思いました。

特別授業ありがとうございました！